

10. マルチプロジェクト研究機構の活動

マルチプロジェクト研究機構では、令和2年度は8つの研究所が設置許可され活動している。各研究所の活動内容は以下の表に示した。

これまでは、所長が任命され次第、所長ミーティングを開催し、当該年度の各研究所の活動について共有する会議を開催してきたが、令和2年度はコロナ禍ということもあり開催実績はない。

課題であった外部研究員の研究倫理教育については、今年度より、学外研究員も申し出があれば日本学術振興会の「研究倫理 e ラーニング」の受講可能とし、各所長からアナウンスしていただいている。(第3回研究活動推進委員会_7月15日(水)開催で了承、起案決裁済み)

令和2年度、研究所として事業委託を受託したものは1件(ニュージーランド研)である。

また、本年度より設置された「インターネット望遠鏡プロジェクト研究所」に対し寄付金4件となっている。

プロジェクト研究所の活動計画

研究所名	研究代表者	学内研究員	主な活動内容
地域共創・ 人材育成研究所	伊藤眞知子	武田真理子 神田直弥	<ul style="list-style-type: none"> ・地域共創コーディネーター養成プログラムの5年間の評価・まとめ ・スクールソーシャルワーカーの育成方法に関する研究 ・「官民連携による女性のキャリア形成」に関する研究 ・鶴岡市における男女共同参画に関する市民意識の研究
庄内・地域デザイン 研究所	温井亨	矢野英裕	<ul style="list-style-type: none"> ・長山邸跡地整備計画の紹介 ・東田川文化記念館主催の地域連携講座第4回において研修を実施 ・酒田観光物産協会主催の「ぶら探酒田」への協力 ・都市の中心部における「居住」についての研究・調査
とびしま未来研究所	呉尚浩	伊藤眞知子 澤邊みさ子 小関久恵 樋口恵佳	<ul style="list-style-type: none"> ・飛島振興重点プロジェクトにおける研究提案 ・「山形県海岸漂着物対策推進地域計画」改定に向けた研究・提案 ・「山形県海岸漂着物地域計画改定に係る検討会」において提案 ・オンラインプチ三島交流会への運営参加
研究所名	研究代表者	学内研究員	主な活動内容

ニュージーランド 研究所	武田真理子	遠山茂樹 澤邊みさ子 斉藤徹史 バンティング・ ティモシー	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュージーランドに関する研究 ・ニューズレター「アオランギ」の発行 ・酒田市への事業協力 「Get to Know New Zealand 連続講座」の第16回から第20回の企画及び開催運営 ・コロナ禍のホストタウン推進事業・共生社会推進事業への協力 ・ニュージーランドに関する研究者からの問い合わせ、マスコミ取材等への対応
地域イノベーション 研究所	斉藤徹史	樋口恵佳	<ul style="list-style-type: none"> ・庄内町より受託した「町民幸福度アンケート調査・町民ワークショップ支援業務委託」のフォローアップ ・産学連携事業 ・PFI/PPP 等に関する研究
文化財デジタル化 研究所	広瀬雄二	神田直弥 渡辺暁雄 小関久恵 三浦彰人 唐栄	<ul style="list-style-type: none"> ・地域共創センター、ブランディング部会と連携した活動展開
新生企業戦略研究 センター	ジハン・シャ ザダナイヤ ール	スルトノフ・ ミルゾサイド 倉持 一	<ul style="list-style-type: none"> ・国際研究会議の開催 ・議事録をオンラインジャーナルで公開
インターネット 望遠鏡プロジェクト 研究所	山本裕樹	樋口恵佳	<ul style="list-style-type: none"> ・「ITP 課題バンク」の構築・整備に係るオンライン会議の開催 ・慶應義塾大学インターネット望遠鏡プロジェクトシンポジウムのオンライン開催 ・インターネット望遠鏡プロジェクト運営委員会の立ち上げ、運営体制の整備 ・東海大学インターネット望遠鏡の修理